

令和7年度（2月募集） 特別支援教育特別専攻科 入試問題（小論文）

受験番号

問題

近年、ヤングケアラーの問題が深刻化しています。ヤングケアラーとは、「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」のこと指し、子ども家庭庁のホームページでは、以下のように例示されています。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障がいや病気のあるきょうだいの世話をや見守りをしている。



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。

出典：子ども家庭庁「ヤングケアラーについて」（一部抜粋）(<https://www.cfa.go.jp/policies/young-carer>)

こうしたヤングケアラーは、学校生活においてどのような困難が生じやすいかについて、学習面および友人関係の面から述べなさい。その上で、あなたがヤングケアラーの子どもを担任したら、どのような支援を行いますか？ 学校での支援だけでなく、関係機関との連携を含めて述べなさい。

※ この問題用紙は、解答用紙とともに回収します。

※ 問題用紙の余白や裏面に、メモ等をとっても構いません。